

特設窓口設置で被災者状況を把握… 1～2面  
ごみ出し量が5年連続で減少… 3～4面  
江戸川左岸連絡道路今年度完成へ… 5面  
15万人のひろば… 8～9面  
おしらせ・5月の相談日… 12～13面  
5月の休日当番医… 16面

### 支援物資提供のお礼と 義援金の受付

3月11日に発生した東日本大震災は、各地に甚大な被害を与えました。

被災地支援のため、市では3月31日から4月2日までの3日間、文化会館で支援物資の受付を行い、市民948人の方から紙おむつや下着など多くの物資を提供していただき、4月4日、特に被害の大きかった宮城県の女川（おながわ）町や石巻（いしのまき）市などに送り届けました。皆さんの善意に対し、あらためてお礼を申し上げます。

また、今なお多くの方々が避難所生活を余儀なくされています。市では、被災地支援のため、日本赤十字社を通じた「東日本大震災義援金」の受付をしています（取扱期間は9月30日まで）。

#### ■市の窓口での受付（土・日・祝日・施設休館日を除く）

【時間】 8時30分から17時15分まで

【場所】 社会福祉課（市役所1階13番窓口）、関宿支所、南・北・中央出張所、公民館（中央、野田は除く）、福祉会館

※募金箱も各窓口（市役所は総合案内）に設置しますが、領収書が必要な方は、募金箱には入れず窓口で直接お越しください

#### ■郵便局での振込

【受付方法】 郵便振替

□座番号 「00140-8-507」

□座名義 日本赤十字社 東日本大震災義援金

○振替用紙の通信欄に「氏名、住所、電話番号」を明記し、窓口でお受け取りいただいた半券（受領証）は大切に保管してください

○郵便局窓口での取扱の場合、振替手数料は無料です

市では、東日本大震災の被災者を支援しようと、3月18日に

東部公民館に一時避難所を開設して、最大で28人の方に利用い

で、新たな問題が生じたり、必要な支援の内容も変化します。

市では、東日本大震災の被災者を支援しようと、一時避難所の開設や被災地への支援物資搬送などを行ってきました。4月6日からは、市内に避難する被災者の生活実態や支援要望を把握する「市民課特設窓口」を設置するとともに、就労や生活など問題解決にあたる「求職者総合支援センター」を前倒しして開設しました。さらに、被災地の雇用悪化を踏まえ、被災者を対象とした市職員の採用も行います。

## 東日本大震災

# 市民課特設窓口を設置し

# 市内避難者の状況把握

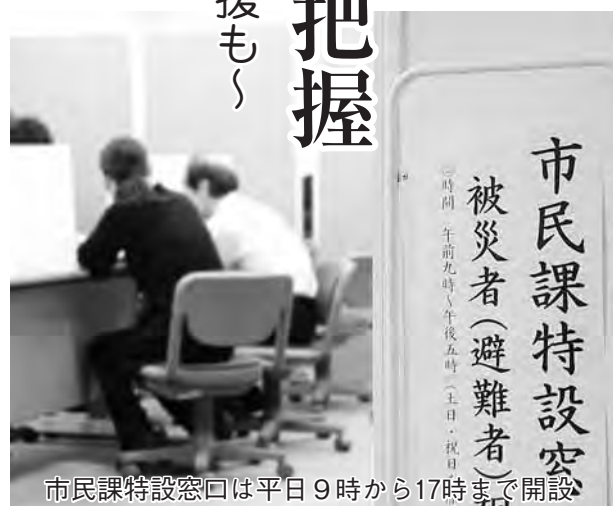
## 求職者総合支援センターの前倒し開設で就労や生活支援も

ただきました。

その後、全員が市営住宅への入居や帰郷したため、4月1日には、一時避難所を閉鎖しました。

しかし、親戚や知人宅などに身を寄せると、市が把握しきれない避難者もいると考えます。

また、復興が長期化すること、新たな問題が生じたり、必要な支援の内容も変化します。



市民課特設窓口は平日9時から17時まで開設

そこで、市では、市内で生活している避難者の実態を把握し、必要とする支援を提供しようと、4月6日から市役所2階に市民課特設窓口を開設しました。

特設窓口では、避難者の生活や支援要望などの情報を登録していただき、内容に応じて、適切な部署や関係機関を案内し、問題の解決に取り組んでいます。さらに、避難者がお住まいになつていた市町村に現況を伝えるとともに、現地の情報を避難者に提供しています。

### 避難者情報の提供を

市内に滞在している避難者全員の情報を登録していただくため、市では、ホームページや安

（2面につづく）

※今号の市報は、東北地方太平洋沖地震の影響で紙の入手が困難なため、これまでと異なる紙を使用しています

全安心メール「まめメール」に加え、市報4月15日号に「東日本大震災による市内被災者(避難者)に関する情報提供のお願い」を折り込むなど、市民の皆さんに避難者情報の提供をお願いしています。

ご親類やご近所に滞在する避難者で、まだ市に登録されていない方をご存知の方は、市民課特設窓口までご連絡ください。

## 個別に就労や生活を支援

また、市では、就労や生活支援を総合的に行う「求職者総合支援センター(パーソナル・サポート・センター)」を4月18日に開設予定でしたが、特設窓口と連携して、住居や生活資金、就労面など総合的な支援を必要とする避難者に対応しようと、4月6日に前倒しして開設しました。

## 本名瀬捷司氏 儀部 裕和氏 が千葉県議会議員に

任期満了に伴う千葉県議会議員一般選挙が、4月10日に行われ、本名瀬捷司氏、儀部裕和氏が当選しました。

市内では、45か所の投票所で投票が行われ、総合公園体育館で即日開票されました。

野田市の投票率は、33・47パーセントで、前回(平成19年)の同選挙の投票率を、4・32ポイント下回りました。

野田市の投票と開票の結果は、次のとおりです。

▼当日有権者数 125,926人

男 62,945人  
女 62,981人

▼投票者数 42,151人

男 21,371人  
女 20,780人

▼投票率 33・47パーセント

男 33・95パーセント  
女 32・99パーセント

▼開票結果

総投票数 42,151票  
有効投票数 41,452票  
無効投票数 699票

▼候補者別得票数(得票順)

① 本名瀬捷司 16,886票  
② 儀部 裕和 10,970票

③ 田中 由夫 10,572票  
④ 池田 利秋 3,024票

【問合せ】選挙管理委員会事務局

同センターは、生活困窮や社会生活への不適応などのさまざまな問題を抱え、就労するためこれらの問題の解決が必要な方を対象に、自立に必要な「就労支援」と、資金貸付相談や多重債務相談などの「生活支援」を関係機関と連携して行います。

避難者にも、相談員(パーソナルサポーター)が個別に相談を受け、状況に応じて一人ひとりのニーズに合わせた支援計画を策定し、無料職業紹介所やハローワークをはじめ、保健所や社会福祉協議会、消費生活相談員など、問題解決に必要な関係機

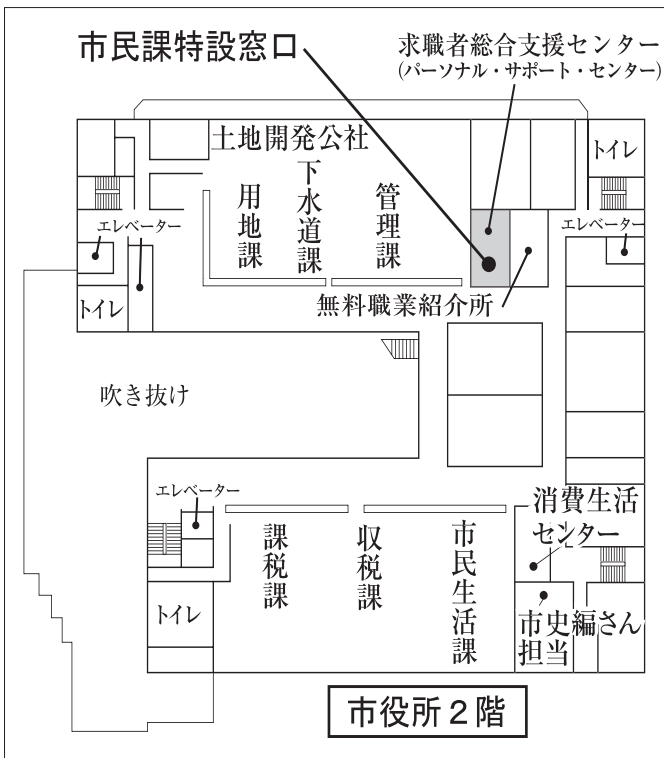
関への橋渡しを行い、自立生活が軌道に乗るまで支援を継続します。

## 被災地から職員採用

また、震災で甚大な被害を受けた被災地では、企業が事業を継続することが難しくなり、学生の内定取り消しや解雇、倒産による失業者が発生しています。

そこで、市では、被災者支援の一環として、市が指定する被災地に居住し、地震の影響で就職内定を取り消された学生や失業された震災被害者を対象に市正規職員の募集を行います。

■市民課特設窓口案内図



将来のある若者に活躍の場を提供し、人材を育成して、将来的に採用された方が、地元に戻って働くことを希望し、希望先の市町村での受け入れが可能であれば、野田市で積んだ行政経験を活かして、引き続き、地元市町村で働いていただける取り組みをします。

6月中旬に募集し、10月1日や24年4月1日に採用する予定で、採用試験は、受験者の利便性を考慮して、東北地方での実施を検討しています。

## 職員の被災地派遣も

また、市では、被災した市町村などからの支援要請を受け、救急援助活動やライフラインの復旧のため、消防職員5人を福島県福島市へ、下水道職員1人を浦安市へ派遣しました。

引き続き、被災地では、避難所の運営、救援物資の仕分けなどに人手が必要になることから、市では、今後も支援要請に応じて、現地への職員派遣を検討していきます。

【問合せ】市民課特設窓口、求職者総合支援センター ☎7128-4038、商工課、職員の募集と派遣は人事課

「ごみ出しはルールを守って」

# ごみ出し量が5年連続で減少 さらなる資源化と再利用を

私たちは、毎日普通に生活するだけで、野菜くずや資源にできない紙くずなどの可燃ごみをはじめ、ビニールやプラスチックなどの不燃ごみ、ペットボトルや空き缶、ダンボールなどの

資源物を出しています。家庭から発生するさまざまなごみは、処理に多くの費用がかかることや、市内に最終処分場がないことなどから、できる限り排出量を減らすことが大切です。

市では、平成7年度から指定



ごみ袋制度の導入や分別方法の徹底、集団資源回収の実施など、ごみ出しルールの改正などを行い、皆さんとともに、「ごみ成長ゼロ」を目指して、ごみの減量に取り組んでいます。

## 皆さんの取り組みが成果に

22年度に皆さんから収集したごみと、処理施設に持ち込まれたごみの総排出量は、3万6千639・37トンで、18年度から5年連続で減少しています。

なお、一人1日当たりのごみ排出量を計算すると、639・24グラムとなり、21年度の648・96グラムから9・72グラム減少し、ごみ出しルール改正以来、過去最少です。

さらに、一人1日当たりのごみ排出量を、ごみ出しルールを改正した7年度と比べると、鶏卵（Lサイズ）1個分に当たる64・77グラム減少しました。ごみの減量が進んでいる理由

は、廃棄物減量等推進員の皆さんが、日ごろから熱意を持って、ごみの分別や排出方法などの説明会を開催し、地域全体でごみ出しルールの徹底に努めていただいていることや、皆さん一人ひとりが、高い意識でごみの減量に取り組んでいただいている成果と考えています。

今後も引き続き、ごみの減量にご協力をお願いします。

また、4月から、電子レンジは扉を外さずに資源物、乳白色のペットボトルは不燃ごみとして回収しています。

詳しい分別方法や、ごみ減量のための諸制度などは、市報と一緒に配布している冊子「ごみの出し方・資源の出し方」をご覧ください。

なお、冊子は、清掃計画課や関係宿支所、各出張所でも配布しています。

## 資源物の回収は減少傾向に

ごみの資源化を進めるために、皆さんにご協力いただき、びん類、ペットボトル、牛乳パックやダンボールなどの紙類、空き缶、衣類などを集団資源回収しています。

また、発泡トレイやアルミ缶、



資源物の出し方は廃棄物減量等推進員に

乾電池などの回収は、市内店舗にご協力いただき、7年度から16年度までは、着実に資源回収量が増えていましたが、17年度からは、繊維類や金属類、空き缶などを中心に、全体的に減少傾向です（4面図表参照）。

主な要因として、近年の景気の低迷による買い控えが考えられますが、「壊れた品物は修理して長く使う」「中古品店や古物市（フリーマーケット）を利用する」など、家庭での再利用が進んでいることや、原材料費の抑制と資源節約のために、アルミ缶やペットボトルの軽量化が企業で進んだことなども考えられます。しかし、可燃ごみや不燃ごみの中に資源物が混入されていることもありますので、ごみを指定ごみ袋に入れる前や、集積所（4面につづく）

に出す前に中身を確認するなど、分別の徹底をお願いします。

### リサイクル品を無料で提供

市では、限りある資源を有効に活用していただくこと、櫛のホール斜め前に、リサイクル展示場（中野台172-4 ☎7124-9677）を開設しています。展示場には、皆さんから粗大

ごみとして回収したタンスや机などの家具のうち、まだ十分に使える品を選び、展示しています。

展示品は、毎週土曜日9時から16時まで自由に見ることができ、日曜日に抽選（9時から9時40分まで一人1枚、抽選券を配布）で希望者に無料で差し上げています。

なお、日曜日の抽選で残った

品は、水曜から金曜日まで随時提供しています。

### 不法投棄は犯罪行為

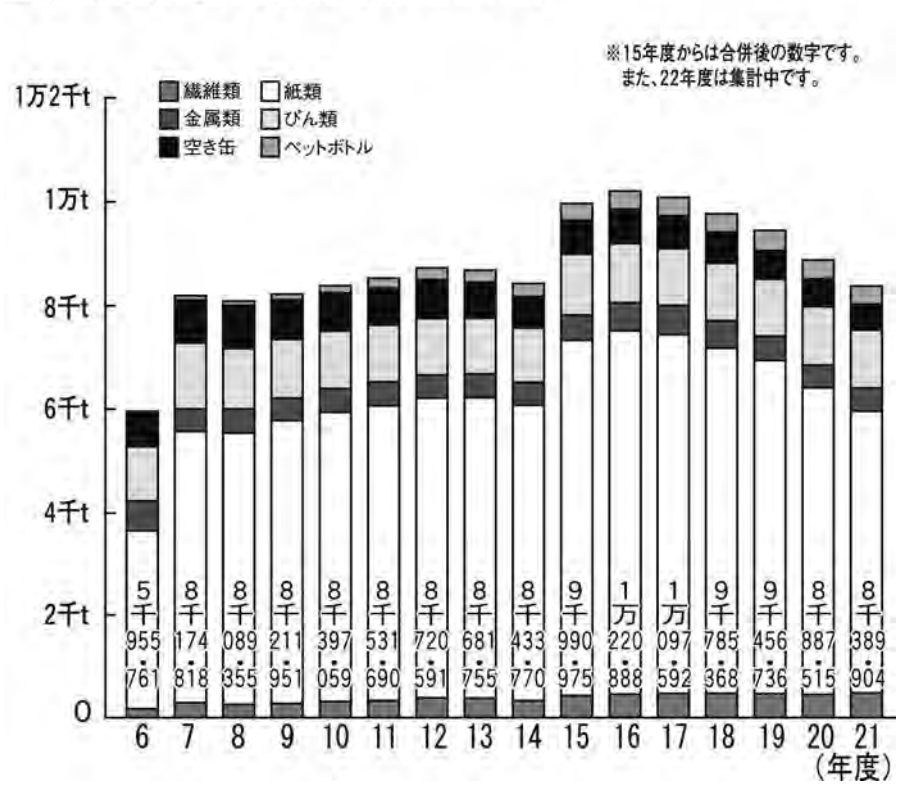
ごみの不法投棄は、地域の景観を乱し、自然環境の破壊にもつながる「犯罪行為」です。

法律では、不法投棄の罰則を、「5年以下の懲役若しくは千万円以下の罰金に処し、又はこれを併科する」と定めています。

昨年は、木くずや角材などの建築廃材を市内の山林に投棄して逮捕されるなど、市内で9人が検挙されました。

不法投棄は、地域が一体となって「しない」「させない」「許さない」意識を持つことが大切です。

## ■年間の資源回収量の推移と品目の内訳



## ■一人1日当たりの資源回収量の推移



## ゴミゼロ運動と江戸川クリーン大作戦

ごみの散乱防止と再利用意識の向上、また、きれいな河川敷を保つために、今年も5月29日(日)に「ゴミゼロ運動」と「江戸川クリーン大作戦」を行います。



みんなできれいなまちに

当日は、8時30分までに各集合場所にお集まりください（雨天中止）。

### 【集合場所】

- ①ゴミゼロ運動
- ②勤労青少年ホーム、イオンノア店遊園地側駐車場(日光街道沿い)、花井児童遊園
- ③江戸川クリーン大作戦
- ④玉葉橋下手、今上八幡神社前、野田橋下手、江戸川自動車前、川間鉄橋下手、金野井大橋上手、関宿滑空場前、宝珠花橋下手、関宿橋下手の土手

### 【問合せ】

環境保全課

市では、不法投棄を防止するため、廃棄物減量等推進員を中心とした通報やパトロールをはじめ、委託業者による巡回、24時間電話通報制度、関係地権者に草刈りや防護柵設置の要請などを行っています。

さらには、不法投棄防止看板の設置や監視カメラの設置などの対策も講じています。

不法投棄を見かけたら、野田警察署（☎7125-0110）、清掃第一課（☎7138-1001）、関宿クリーンセンター

1（☎7196-0022）まで、①自分の住所、氏名、電話番号、②不法投棄の発生か発見した日時、場所、投棄されているものと量、③投棄者、車両の車種・色・ナンバーなど、詳細な情報も分かる範囲でお知らせください。

※清掃第一課と関宿クリーンセンターでは、休日、夜間は留守番電話で通報を受け付けています。

【問合せ】清掃計画課、不法投棄は清掃第一課、関宿クリーンセンター

# 江戸川左岸連絡道路今年度完成へ

## 六丁四反水路も改修

市では、合併に際し、野田地域と関宿地域の均衡ある発展のため、「江戸川左岸連絡道路」の拡幅工事と、関宿地域の浸水対策として、「六丁四反水路」の改修工事を、新市建設計画の重点課題の一つに掲げて取り組んでいます。連絡道路は、昨年度までに全体計画のうち約93パーセントが、水路は約24パーセントが完了しました。



江戸川左岸連絡道路の完成予想図

関宿地域から川間駅方面へ通

じる約3・4キロメートルの「江戸川左岸連絡道路」は、合併時には関宿地域の同道路の幅が狭く、

対向車の接触事故や通勤時の混

雑などが発生していたことから、市では、「新市建設計画」の重点事業の一つとして位置付け、平

成16年度から道路幅を4・5メ

ートルから7メートルに広げる工事を進めています。さらに250メートル整備

## 江戸川地区の生き物や

### 自然環境をマップに

市では、多くの皆さんとともに、平成18年から江戸川地区で「自然と共生する地域づくりを進めてきました。復田した田んぼでは減農薬による市民農園の開設や自然観察会をはじめ、里山の自然を守りながら、より多くの生き物が住む場所づくりを行っています。

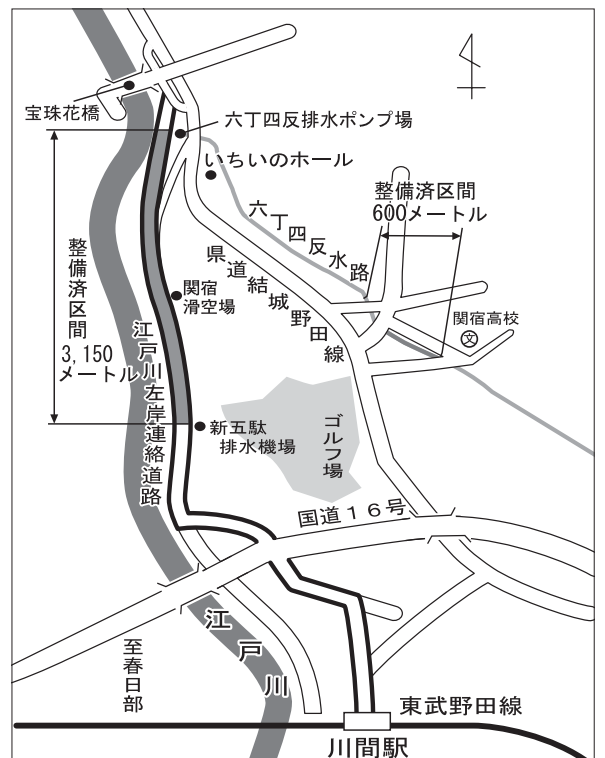
さらに、江戸川地区での取り組みを市域全体に広げ、川や林や田んぼを組み合わせたエコロジカル・ネットワークづくりにも取り組んでいます。今回、江戸川地区の生き物や自然保護の取り組みなどをマップにしました。希望される方には、市役所、いちいのホールで配布



地図を見ながら江戸川地区の散策を(B2判)

【問合せ】みどりと水のまちづくり課

### 江戸川左岸連絡道路と六丁四反水路の整備図



五駄排水機場付近から、東宝珠花地先の六丁四反排水ポンプ場付近までの3千150メートルの区間で整備を行い、全体の約93パーセントが完了しました。今後は、今年度末の完了を目指し、残る250メートルの整備を進める予定です。

### 関宿地域の浸水対策も

また、関宿地域の浸水対策として、六丁四反水路の改修工事を、新市建設計画の一つに掲げて取り組んでいます。六丁四反水路は、親野井地区から船形地区へ通じる、約7・7キロメートルの排水路です。16年の台風による記録的な降

雨で、次木や東宝珠花、木間ヶ瀬地区など、広い範囲で浸水に見舞われたことから、19年に、国と共同で東宝珠花地先に排水ポンプ場を設置するとともに、同年から下流部分の、県立関宿高校付近までの千820メートルの区間で、同水路の改修工事を進めることとしました。

昨年度は、関宿高校前の113メートルの区間で改修工事を行い、全体の約24パーセントが完了しましたが、浸水被害の早期解消に向け、今年度も引き続き整備を進めています。

【問合せ】江戸川左岸連絡道路は道路建設課、六丁四反水路は管理課

# 処理区域を さらに追加 接続はお早めに

市では、快適で健康的な生活環境の整備や住宅の浸水防止などのために、公共下水道の整備を進めています。

4月からは、さらに16.21ヘクタールが処理区域に加わり、市全体では、千505.31ヘクタールの区域で公共下水道による汚水処

理が可能になりました。

また、平成23年4月1日現在の下水道普及率も、昨年の同日より1.22ポイント増の57.71パーセントとなりました。

なお、すでに処理を開始、または、新たに処理が可能になった区域は、図のとおりです。



◆公衆衛生や水質の改善も

公共下水道に接続すれば、家庭では浄化槽を使わずに水洗トイレの設置が可能となり、くみ取りトイレの臭いや不快な虫の発生を防ぐことができます。

また、道路の側溝や水路などに汚水が流れず清潔になり、さらには、河川や地下水の水質の改善にもつながります。

◆下水道への早期接続を

公共下水道で処理できる区域の建物は、下水道法により、供用開始から3年以内に、くみ取りトイレを水洗トイレに改造し、汚水を直接公共下水道に流すことが義務付けられていますので、期限内のなるべく早い時期に接続をお願いします。

また、浄化槽で処理している方も、おおむね1年を目安に接続してください。

◆排水設備工事を助成

市では、安心して排水設備工事(公共下水道への接続)を行っていただくために「野田市下水道排水設備指定工事店」を定めています。

工事費用は、建物などの所有者が負担することになりますが、市の工事資金の助成制度で、資金の融資あつせんと利子の補給を行

次木・親野井地区 東宝珠花地区 周辺



公共下水道処理区域

- 既に処理をしている区域
- 平成23年4月から処理を開始した区域
- 平成23年度中の処理開始予定区域

※この区域図は、参考として作成したものです。詳細は、下水道課へお問い合わせください。

つています。

なお、制度を利用する場合は、市・金融機関の審査後に、工事を行うってください。

◆井戸水使用世帯の方へ

井戸水と下水道の両方を使用している世帯の下水道使用料は、利用人数で算定しています。人数の変更、井戸の使用開始や停止、転入や転出、転居などのときは、水道部お客様センター ☎ 7122-5959 にご連絡ください。

【問合せ】下水道課業務係

台町地区 はやま地区 周辺



## 紙上公共施設見学会 「野田地域職業訓練センター」

職業能力の開発と向上を目指し、平成12年4月、野田地域職業訓練センター（愛称「さわやかワーク」）が、国の「雇用・能力開発機構」により開設されました。国の事業仕分けなどにより同機構の廃止が決まり、センターの存続も危ぶまれましたが、市が建物を無償で譲り受け、野田地域職業訓練協会に委託し、4月からも引き続き運営を行っています。

同センターには、パソコンや理美容設備のある部屋など、各種セミナーに利用できる研修室が5室と、クレーン講習が行える実習室、フォークリフトや高所作業の訓練が行える屋外実習場もあり、本格的な技能講習も可能です。



パソコンの無料体験講習も

また、センターでは皆さんの就職を支援するパソコン講習をはじめ、資格取得を目指す各種講座を開催していますので、希望者は、年に2回市報とあわせて配布



する案内書をご覧になるか、さわやかワークのだ（☎71211184）へお問い合わせください。なお、開館は日曜・祝日・年末年始を除く9時から21時まで、企業や団体の会議や催し物などにもご利用いただけます。

## 市民訪問

### 主将として挑み 高校テニスの頂点に

森田 幸未さん



「お互いを励まし、ほめ合えるチームワークが一番の武器です」と話す森田幸未さん。

3月20日から福岡市で行われた選抜高校テニス大会に、秀明八千代高等学校の主将として出場、優勝候補や強豪校を立て続けに撃破、同校を女子団体戦で初の全国優勝に導きました。

「地震で被害を受けた部員もいて、不安もあったけれど、大会にかける部員の思いと、家族や先輩たちの応援が力になって、最後まで戦い抜くことができました」

と大会を振り返ってくれました。

また「学校が大好きです。つらい練習も、友だちと話をしたり、授業を受けたたりしている間に、忘れてしまえますよ」と笑顔で話します。

次の目標は、4年連続出場を目指す、夏の全国大会での初制覇。

「主将として、部員が明るく声を出し合って練習できる雰囲気を出し合えば、必ず良い成績を残せると信じています」と真っすぐな瞳で語ってくれました。  
木野崎在住・平成5年生まれ

## トピックス

### 博物館に

### 「さかな」が集合

テレビでおなじみのさかなクン（東京海洋大学 客員准教授）が描いた身近な魚などのイラストが、関宿城博物館で今月8日まで展示されている。



初めて魚に触れた子からは歓声も

魚を緻密に描いたり、特徴を強調したユニークな作品など23点のほかに、絵の魚を釣るコーナーや本物のナマズやコイなどに直接触れて、観察できる水槽もあり、多くの親子連れでにぎわっている。

### 先輩たちが歌声で

### 新入生を歓迎

新入生の門出を祝おうと、4月8日、市内全小学校で入学式が行われた。保護者が心配そうに見守る中、緊張した表情



写真は中央小学校の入学式

で体育館に入場した新1年生も在校生からの歓迎の歌声に、かわいい笑顔をのぞかせていた。今年、入学した児童は401人で、被災地から避難してきた児童も新しい友達とともに新生活を開始した。



### イモガラのいり煮



岩上年春さん(目吹)

①イモガラ(干したイモの茎)は2センチくらいに切って水洗いし、ざるに上げる②ショウガは千切り、シイタケと油揚げは薄切りにする③鍋にごま油をひき、中火でショウガを炒め、香りを出す④③にイモガラ、シイタケ、油揚げを加えて、さっと炒める⑤④に調味料と水 200cc を入れて、7～8分ほど煮て、煮汁がなくなったら出来上がり。

※子どもの頃によく食べた懐かしい味です。友人と会うときに作って持って行くと、とても喜ばれます。お茶のお供にしてもおいしいですよ。

《材料》4人分:イモガラ100g、油揚げ1枚、シイタケ3枚、ショウガ1片、調味料(しょうゆ大さじ6、砂糖大さじ2、みりん大さじ2)、ごま油大さじ2

### なつかしの写真館



写真提供=武藤一江さん(木野崎)

### 得意になって

### 運転した耕運機

写真は、昭和34(1959)年ごろに、福田中学校の農場で、当時中学2年生だった写真提供者の武藤さんが、耕運機を使って、畑を耕している様子です。今は、市営福田運動場(野球場)になっている農場では、授業の一環として、サツマイモを栽培していたそうです。

「耕運機は近所の農家から借りたものだと思いますが、みんなが先を競って運転したがりでした。初めて使った時は、緊張して、蛇行してしまいましたが、なれてくると、真つすぐに耕せるようになり、得意になって耕しました」と武藤さん。

「当時、家の周りには森が多く、地域全体が遊び場のようでした。夏休みには木の上で勉強したこともありましたね」と当時の様子を語ってくれました。



### 地区社協訪問(15)

### 南部北地区社会福祉協議会

南部北地区社会福祉協議会は「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指し、地域の福祉問題に地域で取り組むため、平成12年12月3日、市内で14番目に設立しました。

### 地域福祉はあいさつから

同地区は、市内でも都市化や核家族化の進展が著しく、他の地区に比べて、住民同士のつながりが希薄になる傾向にあるため、地区内のすべての人が互いに「こんにちは」と声掛けをす



披露の踊り合ったの息

ています。当日は、地元の方や子ども会などの協力で、民謡や大正琴、童謡の合唱が披露

る「ひとこえ運動」を年間を通じて行っています。

### 住民同士の絆を大切に

また、毎年11月には、高齢者と地域の方が楽しみながら交流する「ふれあいの会」を開催し



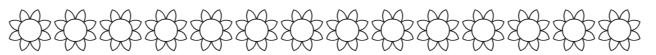
子どもたちの歌には手拍子が

されたり、一緒にゲームに熱中したり、参加者全員で楽しく交流しています。

さらに、

22年度からは、サロンに参加できなかった高齢者を訪問する「友愛訪問」にも取り組み、地区内の住民同士の絆を育む活動にも力を入れています。

【問合せ】南部北地区社協・平井 ☎7122-8582



満開の10日は約55,000人もの人出が

### 清水公園のさくらに

### 春の訪れを実感

「日本さくら名所100選」で有名な清水公園では、ソメイヨシノをはじめ約2千本の桜が、例年よりやや遅れて4月2日に開花した。

震災の影響でライトアップは見合わせたのが、絶好の花見日和となった10日には、本格的な春の訪れを感じようと県内外から多くの家族連れなどが来園。花びらの散る下、今年は控えめに談笑する姿も目立った。

# 育児と仕事の両立を

## ファミリー・サポート・センターで支援

市では、子育ての負担を軽くし、仕事との両立を支援するため、育児の助け合いを行う「ファミリー・サポート・センター」事業を実施しています。

同センターでは、保護者が仕事や急な都合で、保育や送迎ができない場合に、保護者に代わって保育できる提供会員を紹介します。

利用対象者は、市内在住・在勤で6か月から10歳までの子がいる方で、利用前には登録が必要ですので、事前に入会説明会(毎月開催)への参加をお願いします。

また、提供会員の登録は、入会説明会と基礎研修会(全3回)の修了が必要で、援助活動を開始する前には、アドバイザーや利用会員と打ち合わせを行います。

なお、登録を希望する方は、同センター ☎7126-5050 にお問い合わせください。利用料金は、1時間あたり、平日の6時から22時までが700円、平日の前記以外の時間と土・日・祝日、年末年始が900円です。

さらに4月1日からは、利用

料の助成対象を、現在の生活保護受給世帯と市民税非課税世帯に加え、ひとり親の医療費助成

の受給資格者証を持つひとり親家庭にも拡大しました。

助成額は、月3万円を限度に、

利用料の2分の1(送迎の交通費や食事代は除く)で、助成を受けるには、児童家庭課での登録手続きが必要です(会員証持参)。

【問合せ】児童家庭課

## ひとり親家庭を対象に

### 就業支援パソコン講習会

市では、ひとり親家庭の母や父などの自立を支援するために、就職に必要な知識や技能を身につけていただくことと、就業支援パソコン講習会を実施します。

今年度は、「6月開講コース(夜間)」と「10月開講コース(昼間)」を開催し、「マイクrosoft オフィススペシャリスト対策講座」のワード・エクセルの資格取得を目指します。

今回は、6月開講コース(夜間)の受講希望者を募集します。

【日時】6月13日(月)～11月7日(月)の毎週 18時～21時(全36回)

【場所】野田地域職業訓練センター(さわやかワークのた)

【対象】ひとり親家庭の母または父、寡婦の方

# 台風や洪水に備え水防演習

台風や洪水などの万一の場合に備えて、水害による被害を最小



実践しながらの緊張感で

限に抑えようと、野田市スポーツ公園(木野崎)で、5月8日(日)9時から11時まで、野田市水防演習を実施します。

演習では、堤防決壊を防止する木流し工法や、土手などの崩壊を防ぐ五徳縫いや籠止めなど、古来より伝わる水防工法を実施し、どなたでも自由に見学できます。

【問合せ】管理課

## 介護予防を目指した講演や運動体験

市では、「高齢期に入る前からの積極的な介護予防」と、「市民同士で支える健康づくり」のシステムを作っていくことと、平成18年度から、市独自の「健康づくり推進プロジェクト事業」に取り組んでいます。

事業開始以来、65歳以上の高齢者向けの「健康づくり教室」や「はつらつ教室」、40歳から64歳



元氣よくぐだまめ体操を

までの中高年向けの「スマートダイエット教室」などを開催し、多くの方に参加いただきました。そこで、5年間の成果報告や今年度の事業紹介などを行う「健康づくり体感フェア2011」を開催します。

【日時】5月22日(日)10時～正午

【場所】市役所8階大会議室

【内容】田中喜代次氏(筑波大学大学院教授)による「市民参加による健康づくり」と題した講演や、市独自の介護予防体操「えだまめ体操」やボールを使った簡単な体操など

【問合せ】保健センター ☎7125-11188、高齢者福祉課

# 福祉サービスの苦情は

## 施設の相談窓口や相談員へ

市では、保育所や老人福祉センターなどの福祉サービスに対し、満足できない方や、改善の要求がある方などに対し、市が直営で行う福祉施設サービスの向上のため、苦情受付窓口を設置しています。

窓口では、苦情受付担当者のほかに、苦情申出人と内容の確認や解決に向けた話し合いを行う苦情解決責任者を決め、利用者の立場に立った対応をしています。

◎**第三者委員参加による体制も**  
また、市民有識者の中から、苦情解決責任者と苦情申出人との話し合いの立ち会いや解決案の調整、助言などを行う、「野田市福祉施設サービス苦情相談員」

### ■苦情相談員(五十音順)

相談員	連絡先
海老原博	☎7138・1352
上林陽子	☎7124・6448
駒崎 正	☎7122・4474
中村好枝	☎7125・4186

を選任し、よりスムーズな解決が得られる体制もとっています。

申し立てが可能です。

### 【相談窓口設置施設】こだま学園・あさひ育成園・こぶし園・各学童保育所(委託学童保育所を除く)・各保育所(指定管理者保育所を除く)・各子ども館・老人福祉センター・中根地域福祉センター(老人福祉センター業務に限る)・地域包括支援センター(委託センター除く)・谷吉会館・七光台会館・島会館・関宿会館・ことば相談室

◎**複数の機関で申し出が可能**  
サービスに対する苦情は、次の相談窓口や、福祉施設サービス苦情相談員のいずれに対しても申し出ることができ、解決できない場合には、千葉県社会福祉協議会設置の千葉県運営適正化委員会☎043(246)0294にも

### 【問合せ】 社会福祉課

## 受診機会のない5歳児に

## 健康診査を実施



市では、平成20年7月から独自「5歳児健康診査」を無料で実施しています。

対象者は、市内在住の5歳児(平成18年4月2日〜19年4月1日生)で、幼稚園や保育所などで健康診査の受診機会のない幼児です。

健康診査内容は、小児科医師に

健診日	会場
6月29日 ㊦	保健センター
7月19日 ㊦	
8月3日 ㊦	
10月28日 ㊦	

より、会話をする力や、動作をまねる力などをみる「発達健康診査」と、歯科医師がむし歯の有無や口の中の異常を確認する「歯科健康診査」を行います。

また、保護者にも、栄養士による相談を実施し、必要に応じて、保健師や臨床心理士などによる相談を行います。

詳細は、申込み後に保護者へ通知します。

【申込みと問合せ】健診日の1週間前までに保健センター☎7125-1188か関宿保健センター☎7198-5011

## 国や特殊法人に対する意見や要望

総務省では、国や特殊法人(N T TやJ Rなど)に対し、皆さんが日ごろから感じている、「苦情への説明や対応に納得がいかない」、「苦情や困りごとをどこに相談してよいかわからない」などの不満や意見、要望を同省ホームページで受け付けています。

### ◆市役所などでも行政相談

また、各地域には総務大臣から総務省千葉行政評価事務所行政苦情10番☎0570-1090110、市役所やちいのホールの行政相談は、秘書広報課市民相談係

また、各地域には総務大臣から

### ■市内の行政相談委員(五十音順)

相談委員	連絡先
飯田松枝	☎7196・0412
森 克巳	☎7125・7121
山本毅一	☎7125・2087

## サタデースクールの指導者募集

市では、学力向上を目指し、各小学校を会場に、算数のドリル学習を中心に行う「サタデースクール」を、23年度も開講しています。

【開講日】第2・4・5㊦の8時45分から11時15分まで

【募集対象】18歳以上の方(高校生は不可、教員免許状の有無は問わない)

【謝金】指導者はありません

【シニア聴講生も】また、60歳以上の方を対象に、子どもたちと一緒に算数や漢字の勉強をする「シニア聴講生」も募集します。



算数のほかに漢字の学習も

そこで、4月から児童の算数の指導や支援をする「指導者」と、「ボランティア」の方を募集

【申込みと問合せ】指導課

# あじあ

※東日本大震災の影響で、中止・変更となる場合があります。  
事前に主催者にお問い合わせください。

## 講座・教室

- ◆野田公民館で各種教室 ①パソコン講座入門編「初めてのパソコン」：5月20日～31日の火曜10時～正午。全4回。マウス・キーボードの基本操作やインターネット検索など。②エアロスポートジュニアアカデミー：5月29日～平成24年1月15日。全6回。紙飛行機やモデルロケットの製作、航空科学博物館(成田市)見学など。
- ①は市内在住の20歳以上の方。23人(抽選・未受講者優先)。テキスト代500円。②は市内在住の小学1年生～中学3年生(小学4年生以下は保護者同伴)。20人(抽選)。費用2千円程度(テキスト代や入場料など)。申込みは①は5月9日(必着)で往復はがき(住所・氏名

・年齢・を明記)か返信用はがきを持参で、②は5月20日(金)までに電話か直接〒278-0003 5中野台168-1野田公民館(樺のホール内) ☎7123-7818へ

◆関宿総合公園体育館スポーツ教室 ①やさしいヨガ：5月13日～6月3日の(金)11時～正午。全4回。②卓球初心者教室：5月13日～6月3日の(金)14時～16時。全4回。いずれも20歳以上。30人(抽選)。費用千500円。運動できる服装と①はヨガマット、②はラケット持参。

申込みは①5月10日(木)までに電話か往復はがき(住所・氏名・ふりがな・年齢・を明記)1家族1通で〒270-0225 平井401関宿総合公園体育館 ☎7198-8500へ

◆グラウンドゴルフ教室 5月16日～6月13日の(月)10時～正午総合公園芝生広場で。全5回。高校生以上。先着40人。申込みは5月7日(土)～13日(金)(火除く)に直接総合公園体育館 ☎7125-1155へ

## イベント

◆郷土博物館で企画展と収蔵品特別展示 ①企画展「野田に生きた人々 その生活と文化パート4」：6月27日(日)までの9時～17時。旧石器時代から中世までの考古遺物の展示と21～22年度の新収蔵資料の公開。②「四代勝文斎押絵行燈」の特別公開：5月1日(日)～15日(日)。「市川左団次の伊達五郎(山口県)」と「尾上菊五郎の姐己のお百(秋田県)」の2点。関同館 ☎7124-6851



市川左団次の伊達五郎

五郎の姐己のお百(秋田県)の2点。関同館 ☎7124-6851

◆子ども館「ヒコキ大会」5月15日(日)9時30分～13時30分野田市スポーツ公園イベント広場(木野崎)で。雨天・強風時は中止。ヒコキづくりと飛ばし方の講習後、滞空時間を競う。小中学生。材料費300円。運動靴。申込みは5月13日(金)までに直接各子ども館へ(当日会場受付も可)。関谷吉子子ども館 ☎7127-0117

◆5月の保育所の園庭開放 保育所の子どもたちと遊び、

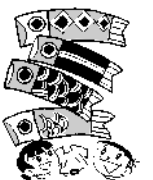
親子で保育体験。育児相談も。10時～11時。当日会場受付。関各保育所

保育所名	開放日	電話
中根	10日(日)	☎7122-5741
福田	10日(日)	☎7138-0577
清水	10日(日)	☎7122-5050
木間ヶ瀬	11日(日)	☎7198-3825
古布内	11日(日)	☎7196-1880
あたご	11日(日)	☎7122-2673
尾崎	11日(日)	☎7129-2009
北	12日(日)	☎7125-4697
東	12日(日)	☎7122-7158
南	12日(日)	☎7124-2221
花輪	17日(日)	☎7122-1770
乳児	17日(日)	☎7124-2224

◆憲法週間(5月1日～7日)記念行事 ①来て、見て、話そう千葉家裁と離婚が子どもに与える影響：5月25日(日)13時30分から千葉家庭裁判所(千葉市)で。離婚の紛争に関して裁判官や家庭裁判所調査官などによる説明と質疑応答。②裁判員法廷見学ツアー：5月27日(金)10時からと13時30分から千葉地方裁判所(千葉市)で。法廷内見学や説明会、質問コーナーなど。申込みはいずれも事前に①は千葉家庭裁判所総務課、②は千葉地方裁判所総務課 ☎043(22)0165(共通)へ

◆県民が集う「看護の日」5月14日(土)10時～14時道の駅し

## 5月相談日案内



※相談会場 市役所/ いちいのホール 市民相談室 ☎7125-1111(代表)

◆一般市民相談 日常生活の悩みごとや相続、離婚などの一般的な手続きなど。簡単な相談は電話も可 ※一般市民相談や各種相談は、今後の対応方法のための助言などを行うものです。

◆5月の法律・不動産・交通事故・行政・税務相談は、5月2日(日)9時から電話で予約を受け付けます。

◆法律相談 法律問題で弁護士に相談したいとき。ただし裁判で訴訟、調停中のものは不可。 ☎10・16・18・24・31日。 ☎26日。6日間で60人

◆不動産相談 土地や建物の取引など。 ☎11日。8人

◆交通事故相談 交通事故での示談や自賠責保険など。 ☎13・27日。 ☎18日。3日間で18人

◆行政相談 行政の苦情や要望など。 ☎11日。 ☎17日。2日間で8人

◆税務相談 相続税・贈与税など。 ☎16日。8人 人権施策推進課(市役所内)

◆人権相談 人権問題での悩みなど。 ☎9・17・27日。 ☎19日。4日間で16人。電話予約

◆児童家庭課

◆家庭児童相談室 児童の問題など。 ☎9時～17時

◆児童虐待相談電話「子どもSOS」 ☎9時～17時。時間外、 ☎120-783281

◆母子・父子家庭相談 母子、父子家庭、寡婦など。 ☎9時～17時(金は9時～19時)

◆母子自立支援プログラム策定事業 児童扶養手当を受給している母子家庭の母。個別相談要予約、就労のための自立支援プログラムの作成。 ☎9時～17時、 ☎9時～19時

◆職業相談室(商工課) 無料職業紹介所 市が独自に開拓した求人情報の提供。 ☎2階 ☎1階 ☎4階 ☎3階。いずれも9時～17時

◆内職相談 ☎2階 ☎1階 ☎10時～15時30分

◆ジョブカフェのだ問合せ・予約 ☎商工課/会場 野田地域職業訓練センター 個別相談(要予約)、求人案内。35歳未満の方かその親。24日(日)10時～16時。

◆青少年センター ☎7125-2669

◆青少年の悩み事相談 年末年始を除く毎日。9時～16時30分(電話相談も可)

ようなん(柏市)で。糖尿病やフットケアの相談、肺年齢チェック、骨量測定など。圃保健センター ☎7125-1188

◆東葛飾地区中央祭ウォーキングフェスティバルウォーク inむらさきの里 5月28日 9時〜10時野田市駅前集合。11時30分〜13時30分総合公園ゴール。御用蔵や市民会館、上花輪歴史館などを経由する約9キロメートル。当日会場受付。圃社会体育課 ☎7124-7930

募集・その他

◆ファミリー・サポート・センター入会説明会 5月10日 10時〜正午総合福祉会館で。育児のサポートをしたい方と受けたい方。申込みは事前に

野田市ファミリー・サポート・センター ☎7126-5050 FAX7126-5051

◆スポーツ少年団加盟登録団体 小学生以上が10人以上と20歳以上の指導者が1人以上で構成される団体。認定指導員がいない場合は、年度内に資格取得が必要。有効期間1年間。登録料は団員1人700円、指導者1人200円。新規登録の場合は、団旗(1本千500円)が必要。所定の用紙に記入し、6月30日までに登録料を添えて社会体育課 ☎7124-7930へ

◆パブリックゴルフ場の市民特別割引料金が週2日に4月から従来の円に加え、「けやきコース」は金、「ひばりコース」は(いずれも祝日含む)

の料金も、通常よりひばりは500円、けやきは千円割りに。市内在住、在勤の方と同伴者(要証明書)。圃けやきコース ☎7138-1111・ひばりコース ☎7138-1112

◆千葉県粒子状物質減少装置助成事業 県内で1年以上事業を営んでいる中小企業者個人事業者(含む)や公益的法人などを対象に、ディーゼルバスやトラック、特種車への装置に補助金。対象車種や初年度登録年月などの要件あり。圃千葉県大気保全課 ☎043(223)3810

◆自動車税は期限内に納付を 納期限は5月31日。5月上旬に自動車税事務所から送付される納税通知書により、最寄りの金融機関やコンビニ

エンストア(一部を除く)で納付を。圃千葉県税事務所 ☎7147-1231

会議などの公開

◆野田市都市計画審議会 5月17日 10時から市役所8階大会議室で。先着10人。9時30分から受付。圃都市計画課

文化財・史跡など

◆刺繍釈迦涅槃図の公開 5月8日 9時〜17時清泰寺(東金野井)で。年に1度の県指定文化財の一般公開。圃清泰寺 ☎7129-4119



全面刺繍の涅槃図

市税の納期(5月)

5月31日までの納期の市税は、次のとおりです。

◆軽自動車税(全期) 5月16日

日までに通知書が届かないときは課税課へお問い合わせください。また、最寄りの金融機関で納めてください。

【問合せ】収税課・課税課

○ばり教育相談 青少年センター ☎7125-8088 ◆教育相談 学校生活の悩みや不登校など。青少年センター ☎9時〜16時30分(電話・面談・訪問) ○まわり相談(野田幼稚園) ☎7122-2450 関宿南部幼稚園 ☎7198-2075 ◆教育相談 発達・子育てで心配なことなど。野田幼稚園 ☎2・4・30分、関宿南部幼稚園 ☎1・3・困。いずれも10時〜14時30分。電話予約(14時〜17時15分)

◆消費生活相談 購入した品物の苦情や問合せ、架空請求・多重債務相談など。圃 ☎10時〜16時

◆男女共同参画課(市役所内) ◆女性のための相談 圃5階 第1〜4 野田公民館(樺のホール3階) 第2 圃。いずれも10時〜16時。電話予約(電話相談も可)

◆社会福祉課(市役所内) ◆障がい者総合相談・就労支援センター 障がい者の相談から就労支援まで 圃1階 圃 ☎8時30分〜17時15分 ◆専門相談 圃1階 13時30分〜16時:発達教育(2・16日)、生活療育(12日)、就労者生活(19日)、こころの生活(24日)、生活支援(26日)。電話予約

◆当事者・関係者相談 圃1階 10時〜17時:視覚障がい者(10日)、知的障がい者(11日)、ろうあ者(17日) 13時30分〜15時30分:聴覚障がい者(10日)、身体障がい者(11日)、精神障がい者(17日)。電話予約

◆あさひ育成園(☎7122-7159) ◆外来療育相談 就学前の身体発達の遅れなど。第3 圃15時〜17時。電話予約(圃16時〜17時)

◆こども学園(☎7122-2916) ◆外来療育相談 就学前の知的発達の遅れなど。第3 圃15時〜17時(希望で第2・4 圃14時〜16時に集団療育)。電話予約(圃16時〜17時)

◆法人や団体などが定期的に開催する相談 ◆心配ごと相談 日常生活の中での悩みや困りごとなど。総合福祉会館 毎週 圃・第1 圃13時〜16時。圃社会福祉協議会 ☎7124-3939

◆行政書士無料相談 遺言や相続、後見など。20日 圃13時〜16時。樺のホール4階第一集会所。事前に問合せ先に電話予約。圃千葉県行政書士会東葛支部 伊佐 ☎7129-10803

◆登記無料相談 相続登記や土地建物登記など。10日 圃9時30分〜15時30分。圃市民相談室。前日までに問合せ先に電話予約。圃野田地区司法書士会、土地家屋調査士会 林 ☎7128-0061

野田・ふるさとめぐり  
市指定史跡・野田の醤油発祥地



野田の醤油づくりは、伝承によれば室町時代後期の永禄年間(1558-70)に飯田市郎兵衛が溜醤油をつくり、甲斐(現在の山梨県)の武田氏に納めたのが始まりといわれています。

江戸時代の寛文元年(1661)には、当時の上花輪村(現在の上花輪)で高梨兵左衛門が醤油づくりを開始、翌年には茂木七左衛門が味噌醸造を始め、のちに醤油醸造に転じ

歴史ある野田の醤油づくり

たといわれます。その後、江戸川の水運の発展や江戸(現在の東京都)での醤油の消費量の増加を背景に、野田での醤油醸造業は飛躍的に発達しました。

野田最古の醤油蔵であった旧飯田家の工場跡には、その由緒を記した記念碑が残され、昭和46年には市の史跡に指定されています。  
<アクセス>まめバス「北・中ルート・上町」下車徒歩約1分

伝言板

伝言板は、市民などの自主的な活動(会員募集・催し物)の情報コーナー。掲載を希望する方は、秘書広報課広報広聴係までご連絡ください。

※東日本大震災の影響で、中止・変更となる場合があります。事前に主催者にお問い合わせください。

講座・教室

◆タヒチアンダンス体験 5月13日と20日の19時〜21時。こちらのホールで。各回先着20人。申込みは事前に荒木☎090-19232-5511へ

◆家庭倫理講演会 5月15日(日)

◆寺子屋講座 5月15日(日)13時30分〜15時30分市民会館で。須賀田貞彦氏(野田レクリエーション協会会長)による「趣味と心の健康づくり」。先着20人。費用一般500円(高校生以上の学生250円)。申込みは5月5日(日)から同

◆新体操体験講座 5月25日(日)総合公園体育館で。10時〜11時は2〜3歳の女兒と親。16時〜18時30分は幼児〜小学生。各回先着20人。参加費500円。申込みは5月5日(日)から又吉☎080-1120-8263へ

◆介護教室 5月28日(日)14時〜

10時10分〜11時50分流山市生涯学習センターで。荻野鈴子氏(社団法人倫理研究所専任講師)による「じつと見つめる」と題した講演。費用千円。申込みは事前に中島☎7123-13215へ

◆手話奉仕員養成講座(入門課程) 5月19日〜10月27日の毎週(8月11日を除く)14時〜16時総合福祉会館で。全23回。聴覚障がい者の福祉に関心と理解があり、講座終了後も活動を続けられる市民。25人(抽選)。テキスト代は別途。申込みは5月10日(日)までに野田市社会福祉協議会☎7124-13939へ

イベント

◆昔のくらし展 5月11日(日)6月26日(日)9時〜16時30分(平日は10時開館)県立関宿城博物館で。昔なつかしい生活用品や農耕具などの展示。入館料一般200円、高校・大学生100円、中学生以下・65歳以上無料。関同館☎7196-1400

◆つくしんぼミニコンサート 5月13日(日)12時30分〜13時市役所1階つくしんぼで。「めぐり逢い〜フルートとクラリネットの

15時野田ライフケアセンターで。「らくらく介護〜体位交換」がテーマ。先着30人。申込みは5月5日(日)27日(日)に同センター☎7123-6997へ

◆春季市民ソフトテニス大会 5月15日(日)9時〜18時総合公園庭球場で。男女各一般、シニアの部。参加費1ペア2千円(高校生千500円)。申込みは5月7日(日)までに岡野☎7124-13259へ

◆野田囲碁会春季囲碁大会 5月15日(日)中央公民館で。9時30分〜10時受付。17時終了予定。棋力の近いグループに分かれて



「はじめての管楽器 メンテナンスブック(金管楽器編) 山領茂・著 ヤマハミュージックメディア

New Books

興風図書館の推せん図書

興風図書館 ☎7123-7611  
南図書館 ☎7125-7981  
北図書館 ☎7129-8811  
せきやど図書館 ☎7198-4946



「アヤカシ薬局 閉店セール」伊藤充子・著 偕成社

お客さんが来なくなり、薬局の閉店セールをすることになったさくらさん。チラシを見てお店に来るのは妖怪(アヤカシ)ばかり。ケチで人付き合いが苦手なさくらさんが、アヤカシを相手に奮闘します。

「競演」と題した二重奏。当日会場へ。関市役所つくしんぼ

◆りんどう歌謡学園「東日本大震災義援金チャリティー歌の集い」 5月14日(日)10時30分〜16時30分樺のホール・小ホールで。当日会場受付。関若林☎7123-17876

対局。参加費千円(女性:小中学生は500円)。当日会場へ。岡佐澤 ☎7124-8606

◆ゆう&みいでイベント ①おしゃべり会:5月18日(日)10時30分~11時30分。②育児の日:5月12日(日)10時~11時30分。③育児相談日:5月23日(日)10時30分~11時30分。④みんなでおうを食べよう:5月26日(日)10時~13時。⑤みんなでお弁当を食べよう:5月26日(日)10時~13時。⑥みんなでお弁当を食べよう:5月26日(日)10時~13時。⑦みんなでお弁当を食べよう:5月26日(日)10時~13時。⑧みんなでお弁当を食べよう:5月26日(日)10時~13時。⑨みんなでお弁当を食べよう:5月26日(日)10時~13時。⑩みんなでお弁当を食べよう:5月26日(日)10時~13時。

◆パパもいっしょにみんなで楽しくウォーキング! 5月29日(日)10時30分~12時30分総合公園子供冒険の森で。先着20組。小学低学年までの子と家族。費用1組400円。申込みは5月5日(日)27日(金)に☎子育てネットワーク4-1367へ ☎7129-8089へ

◆野田地方史懇話会史跡探訪 5月21日(土)9時45分東京メトロ千代田線湯島駅集合。16時解散。徳川家ゆかりの寺院と小石川後楽園などを歩く。先着50人。参加費千円。弁当持参。申込みは5月5日(日)13日(金)に染谷 ☎7125-4139へ

◆昭和の名曲を楽しもう 5月15日(日)の予定が地震の影響で変更。6月18日(日)13時~16時30分文化会館で。「鈴懸の径」や「夜霧に消えたチャコ」、「知りすぎたのね」などを生演奏で歌う。当日会場受付。岡大柴 ☎7122-7215

◆手賀沼を知ろう 6月5日(日)9時~正午県立手賀の丘少年自然の家(柏市)で。手賀沼の魚類採集と観察。船上からの見学も。先着20人。保険料100円。申込みは5月5日(日)9時から同自然の家 ☎7191-1923へ

◆多重債務者向け無料法律相談 5月26日(日)10時~16時市役所1階市民相談室で。先着16人。申込みは5月16日(日)9時30分から電話か直接市民生活課へ

◆野田市ソフトバレーボール大会 6月19日(日)9時~17時関宿会 ☎7191-1923へ

相談

◆移動暴力相談所 6月8日(日)10時~16時東葛飾地域振興事務所(松戸市)で。弁護士などによる暴力団に関する相談。当日会場受付。岡(財)千葉県暴力団追放県民会議 ☎043(254)8930

◆労災職業病なんでも相談会 5月14日(日)13時~16時柏市消費生活センターで。弁護士や社会保険労務士などが対応。当日会場受付。岡千葉労災職業病対策連絡会 ☎043(273)9199

わんぱく登場



荒井佑久くん・荒井紅杏ちゃん (13.9.19生・左) (16.3.9生・右)

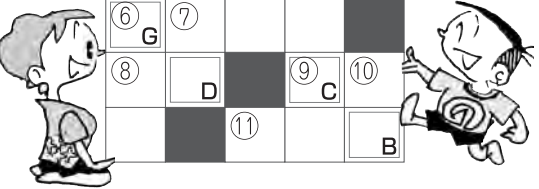
クイズ



【問題】マス目の中に言葉を含め、二重ワクの中の文字をAからGの順に並べて答えを作ってください。ヒントは今号の3ページに答えがあります。(出題:秘書広報課・参考:大辞林)

【タテのカギ】①大型連休。②ウィーク。③最も盛り上がる場面。④桜やつばきの季節。⑤世界四大文明の一つ。⑥巻いたり、ちらしたり。⑦コーヒーマシンの。⑧【ヨコのカギ】①沖縄料理で有名。②ガウリとも。③長さの単位。④約千600メートル。⑤誰もいない。⑥時には電話がします。⑦入。

①	A	F	②		③
			④	⑤	E
⑥	G	⑦			
⑧		D		⑨	C
			⑩		B
				⑪	



まな。⑨漢字で「山車」。⑩花束に重宝する「草(そう)」。

【応募方法】官製はがきに5月16日(日)必着で、答え(ひらがなでもカタカナでも可)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、市報に対するご意見を明記し、〒278-8555野田市役所秘書広報課の「クイズ」係まで。正解者の中から抽選で5名様に「図書カード」を進呈いたします。

正解と当選者は6月1日(日)で発表します。なお、当選者の方は氏名を紙面に掲載させていただきますので、ご了承ください。



岡安裕真くん・岡安真衣ちゃん (20.5.2生・左) (17.12.4生・右)  
岡安颯真くん (22.9.9生・中央)

わんぱく登場

◎のだったクイズ当選者:4月1日号の正解は、シンネンドでした。59人の正解者の中から抽選の結果、当選者は岡田継男様、小沼祐貴様、佐藤伊津子様、河辺今日子様、野口君子様(五十音順)です。◎の天使のコーナーで紹介。事前に秘書広報課広報広聴係へ

# 野田物語

歌人・米川千嘉子 ④

## 日米の違いを

### 肌で感じて

米川千嘉子さんの夫・坂井修一さんは、コンピュータの研究者であり、歌人としても活躍されています。

平成3年3月、坂井さんがアメリカの大学に招かれたため、家族揃ってアメリカへ渡り、イギリス人の先生からアメリカ現代詩を学んだり、まだ小さかったお子さんのベビーカーを車に積んで、家族で各地を旅したそうです。

「桜や紅葉の風景も、風景というのはそれらの木々だけで作られるのではなく、地理、風土、空の広さや湿度、空気感と渾然となって



井岡さん（写真右）と米川千嘉子さんの短歌対談の様子。平成10年夏、NHK短歌番組「短歌が表現する「世界観」」に出演された。

できているものということ、まず痛感しました。アメリカにも桜や紅葉はたくさんありますが、日本に比べてのびのびとして明るく感じます。しかし、アメリカの風景からは、日本の桜や紅葉の歌は生まれません。『よう』とアメリカの印象を語ります。

また、米川さんは「短歌」というと、ひたすら日本的なものと思われやすいですが、題材はアメリカでも世界でもいいわけです。いわゆる『日本的な情緒』というもののだけに縛られるのはつまらないことだと思つて

は、日本的なものだけに限らないことを話してくださいました。

翌年3月、1年間のアメリカでの生活を終えて帰国し、つくばでの暮らしが始まりました。

米川さんは地域の活動や育児サークルに積極的に参加し、自然にふれながら親子で行動するパターンが広がったそうです。

平成5年には、アメリカでの生活や育児を詠んだ第二歌集「一夏」を出版。翌年、第4回河野愛子賞を受賞します。

そして平成7年5月からは短歌結社「かりん」の編集委員となり、忙しくなり始めますが、父親の病状が悪化し、茨城から野田の実家へ通うことが多くなつていきました。

「たましひに着る服なくて醒めぎはに父は怯えぬ梅雨寒のいへ」意識もおぼろになつて、ふと眠りから醒めると生の魂があらわになつたような心細さを見せる父。さびしい梅雨寒のころの家で。（次号へつづく）

## 5月の休日当番医

休日当番医での診療時間

外科・産婦人科 = 9時～22時（ただし16時～19時は除く）

内科 = 9時～16時（19時～22時は急病センターで行います）

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
1日(日)	梅郷整形外科クリニック(☎7125-2011)	豊泉医院(☎7129-3813)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
3日(火)	門倉医院(☎7124-5311)	石井医院(☎7122-2434)	小張総合病院(☎7124-6666)
4日(水)	山崎外科内科(☎7122-2359)	鈴木医院(☎7124-5683)	アイレディースクリニック(☎7137-7661)
5日(木)	西村クリニック(☎7123-0050)	野田病院(☎7127-3200)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
8日(日)	しばやま整形外科(☎7120-5355)	花井クリニック(☎7123-3900)	杉崎クリニック(☎7125-1070)
15日(日)	小張総合病院(☎7124-6666)	岡田小児科医院(☎7122-2519)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
22日(日)	野田中央病院(☎7122-6161)	スズキ皮膚科内科クリニック(☎7126-2285)	小張総合病院(☎7124-6666)
29日(日)	東葛クリニック野田(☎7124-3101)	うちだ内科クリニック(☎7127-8181)	アイレディースクリニック(☎7137-7661)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認をしてください。

## 急病センター

☎7125-1188

▼内科・小児科 = 19時～22時(毎日)

▼歯科診療 = 9時～12時(休日)

▼平成22年度の一人1日当たりのごみ排出量は、ごみ出しルールを改正した7年以降で過去最少となりました(3面参照)

▼これもひとえに皆さん一人ひとりが積極的に減量に取り組んでいただいた成果です▼また、4月8日、東京電力は計画停電を原則として5月末まで行わないことを発表しましたが、今後夏場を迎え、一層の節電を求められることが予想されます▼皆さん一人ひとりの取り組みが大きな成果をもたらしますので、引き続き節電にご協力をお願いします。(ゆ)

### 編集後記

市の木



けやき

市の花



つつじ

市の鳥



ひばり